

【10】修得すべき知識能力

(1) 学部・学科

表現学部

芸術学科

主要科目の特長と目標

1. プロゼミ

「プロゼミ」は「前期プロゼミ」と「後期プロゼミ」に分かれ、20人前後のクラスで行われるリテラシー系授業と後期に開かれる1年次生全体を対象とした系統別講義（アート、デザイン、プランニング）で構成されます。リテラシー系授業では、レポートの書き方や参考資料の探し方、系統別講義では、担当教員が自らの専門領域における基礎的な知識や技術を身につけさせる事を目的とした授業を行います。

2. 絵画表現の研究 A1

油彩画表現の基礎的な技法を習得し、絵画の多様性を知り、理解を深めます。抽象表現や現代の技法も試み、マチエールや素材の重要性に気づき、映像メディア表現も含みながら、平面表現の面白さを追求します。

3. 広告表現研究

広告デザインの作法を学び、広告デザインの「発想」と「表現力」を身につけることを目的とした実践的授業です。「公共ポスター」「映画を観てビジュアルをつくる」「広告キャンペーン」の各テーマで講義・課題説明・制作・発表及び講評のサイクルで展開します。

4. 現代写真・映像工房

現代美術における写真/映像表現を追求するためのゼミです。古典からデジタル技術まで、幅広い表現にふれながら作品制作と発表を行います。展覧会に足を運び、様々な角度で批評的に考える基礎を身につけます。制作を通して、今後の作家活動の核となるテーマを、自ら発見できることを目標にしています。

5. 卒業論文・卒業制作

卒業論文・制作は4年間に学んだことの集大成です。その成果は学外の展示施設で開催する展覧会で発表します。プロデュース、フライヤー、論文も含んだ記録カタログの編集、展示作業まで含めて、すべての成果を広く発信します。